

よくあるご質問 (FAQ) : Sound Devices CL-16

2020/10/13b 更新

【 御質問 】

Q: 8-Series と接続するには？

Q: CL-16 の電源について

Q: 16 本の Fader はモーター駆動されますか？

Q: 16 本のフェーダーは密閉されていますか？

Q: P&G フェーダーは時代遅れではありませんか？

Q: CL-12 のボタンに似ていますが、同じですか？

Q: LED や LCD ディスプレイの輝度を下げられますか？

Q: CL-16 の寸法は？

Q: CL-16 を DAW 用のコントローラに利用できますか？

Q: CL-16 を 833 で利用できますか？

Q: CL-16 を MixPre II や 6-Series で利用できますか？

Q: Scorpio の 32-ch を CL-16 で利用できますか？

Q: Scorpio の 32-ch をスライダーフェーダーで操作できますか？

Q: CL-16 と iCON M+を同時に接続して利用できますか？

Q: CL-16 は iCON M+より使いやすいですか？

Q: CL-16 は iCOM M+より安定していますか？

Q: iCON X+ を Scorpio で使用できますか？

Q: iCON のフェーダー位置を保存できますか？

Q: SD-Remote からフェーダー制御できますか？

【 回答 】

回答: 8-Series と接続するには？

CL-16 は、標準の USB-B-USB-A ケーブルを介して Scorpio または 888 に接続します。ヘッドフォンオーディオは、888 または Scorpio ヘッドフォンジャックのいずれかを介して CL-16 の ¼" ヘッドフォンジャックに接続します。Scorpio / 888 の接続は、CL-16 の組み込み 5 ポート USB ハブ (CL-16 の背面にある 5 つの USB ポート) を介して拡張されます。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答:CL-16 の電源について

CL-16 は、背面パネルの 4 ピン XLR コネクタを介して 12 V DC で給電されます。8-Series と接続される USB ケーブル経由で CL-16 に電力を供給することはできません。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: 16 本の Fader はモーター駆動されますか？

モーター駆動されません。多くの顧客からの要望に、フェーダーの良好な操作感と、直感的なミキシング環境がありました。Sound Devices では、入手可能な数々のフェーダーを試し、モーター付きフェーダーでも大きな支障はないとはいえ、やはりベストではありません。モーターとベルトにより、抗力とコギングが増加します。さらに、モーター付きフェーダーの最も一般的な故障メカニズムの 1 つは、フェーダーが摩耗したときのモーター (およびフェーダー) の「ゴーストダンス」です。また、バンクの切り替えが無ければ、フェーダーのモーター駆動は必要とされません。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: 16 本のフェーダーは密閉されていますか？

Penny & Giles のフェーダーは、ほこりや汚れがフェーダーに落ちにくいように設計されていますが、完全に密閉されているわけではありません。モーター駆動のフェーダーと同じ理由で、操作フィーリングの良い密閉されたフェーダーが無かったため、操作フィーリングを優先しています。そして、フェーダーは「消耗品」であり、修理が必要になる場合があるため、CL-16 ではユニットの底面から各フェーダーを取り外すことができるように設計されています。各フェーダーの接続端子は、簡単に取り外しできるようにプラグ形式となっています。

さらに、8 シリーズは、他の多くの低コストサードパーティコントローラーをサポートしています。非常に過酷でほこりの多い環境で運用する場合に、これらのサーフェスを合わせて利用することで費用効果を抑えることをお勧めします。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: P&G フェーダーは時代遅れではありませんか？

Penny & Giles のフェーダーは時代遅れだと思いませんか？

いいえ、これらのフェーダーがすぐに廃止されると疑う理由はありません。Penny & Giles は 1956 年に設立され、2002 年に Curtiss-Wright によって買収されました。非常に高い評価を得ているフェーダーは、長年安定して利用され続けており、積極的に購入を続けています。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-12 のボタンに似ていますが、同じですか？

CL-16 で使用されるボタンは、CL-12 のボタンと非常によく似ており、同じ外観、操作感、静かな操作が特徴です。ただし、ボタンの内部を再設計して密封し、CL-16 の新しいボタンの長期的な信頼性を劇的に向上させました。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: LED や LCD ディスプレイの輝度を下げられますか？

はい、LED と LCD の全体的な明るさは、好みに応じて暗くすることができます。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 の寸法は？

ユニットの設置面積は 413 x 330 mm で、標準の 1RU ラックスライドシェルフに適合します。LCD の幅は 435 mm で、標準のラック開口部をクリアします。LCD を折りたたんで保管すると、ユニット全体で垂直方向に 2RU しか消費しません。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 を DAW 用のコントローラに利用できますか？

CL-16 は、Scorpio および 888 でのみ使用できます。CL-16 は、DAW またはその他のデバイスのコントロールサーフェスとして使用できません。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 を 833 で利用できますか？

将来のファームウェアアップデートにより CL-16 を 833 で使用できるようになります。2020 年 4 月 28 日現在 (fw Ver.4.00)、CL-16 は 888 と Scorpio だけをサポートします。また、833 は 888 や Scorpio と同様に、iCON M+ など他のサードパーティ製コントロールサーフェスを利用できます。サポートされているコントロールサーフェスのリストは、8 シリーズの FAQ で見つけてください。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 を MixPre II や 6-Series で利用できますか？

CL-16 は 8-Series だけで動作するように設計されています。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: Scorpio の 32-ch を CL-16 で利用できますか？

16 本のスライダーフェーダーは永久的に 1~16ch に固定されていますが、17~32ch (主に Dante 入力信号用) のフェーダーレベルは、Bank モード時に中段のロータリーエンコーダーで調整することができます。上段のロータリーエンコーダーで Trim を調整でき、1-16ch と同じく Track Arm や Mute もコントロールできます。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: Scorpio の 32-ch をスライダーフェーダーで操作できますか？

はい。現在(@fw Ver.4.00)、iCON M+のようなサードパーティ製コントローラーを2台接続して後半(17~32ch)のフェーダーレベルをフィジカル・スライダーでコントロールできます。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 と iCON M+を同時に接続して利用できますか？

はい。CL-16の背面のUSBポートにiCOM M+サーフェースをScorpioに接続すれば、Dante信号入力処理するCh 17-32のチャンネルフェーダーをiCONからコントロールできます。

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 は iCON M+より使いやすいですか？

CL-16のTrimとスライダーフェーダーの位置は、常に8-SeriesのDSPプロセッシングと直結しており、見たままのサーフェース状況がミキシング状態といえるので直観的に操作できます。iCON M+はモーター駆動フェーダーとレイヤー構造によりフレキシブルですが、誤操作、誤動作が起きる可能性があります。そしてiCON M+の最大の欠点は、Fader位置を記憶できない事です。iCON M+からUSBケーブルを抜くと、作業中のミックスバランスが失われてしまいます。これは、8-Series本体のロータリーFaderの位置がサーフェースに反映されるからです。(User Setupには、iCONのTrim位置が含まれます。iCON接続状態でUser Setupをセーブ・ロードしてTrim位置を復元することはできません。)

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: CL-16 は iCOM M+より安定していますか？

iCON M+はモーター駆動フェーダーを利用しており、レイヤー切替時にサーフェースがリブートするような挙動を起こすことがあります。これはモーター駆動フェーダーが一斉に上下に移動する時に瞬間的に電力不足を起こすためです。iCON用に供給しているバッテリーに余力があればこの障害は発生しません。また、レイヤー切替時に手が不用意にフェーダーに触れてしまうと、フェーダーレベルが変わります。(例えば、Busフェーダーモードで、Bus-2のSELボタンを押すと指の両側をフェーダーが動くので、高い確率で指に触れてしまいます。)

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: iCON X+ を Scorpio で使用できますか？

Bankボタンが無いのでレイヤーを呼び出せませんが、8-SeriesのCh 1-8をiCON X+で操作できます。M+と違ってX+はBankボタンやジョグダイヤルが無いので、iCON X+のFirmwareをアップデートする必要はありません。(M+は、コンピュータに接続して8-Series用のfirmwareにアップデートする必要があります。)

[【御質問リストにもどる】](#)

回答: iCON のフェーダー位置を保存できますか？

User Settingには、HPF、48Vファンタム、ルーティング、EQなどさまざまなパラメータを保存できますが、8-Series本体のTrimやフェーダーの位置は含まれません。iCONが接続された状態でユーザー設定がロードされると、8-Seriesのロータリーフェーダーの位置がiCONフェーダーに反映されます。(iCON接続状態でUser Setupをセーブすると、iCONのTrim位置も例外的に含まれます。つまり、iCON接続状態でUser Setupをセーブ・ロードするとTrim位置が復元されます。)

[【御質問リストにもどる】](#)

回答： SD-Remote からフェーダー制御できますか？

Firmware Ver. 7.00 から、SD-Remote アプリ (iPad か Android 端末) を使って、Mute、Solo、Arm だけでなく Fader、Trim、Pan がリモートコントロールできるようになりました。外部 (SD-Remote) から DSP 処理の FADER 値が変更可能となり、CL-16 のフェーダー位置と実際のフェーダーコントロールが一致しないケースがあり得ます。(非モーター駆動フェーダーは、DSP 処理内の FADER 値に自ら移動できないからです。) CL-16 のフェーダーが DSP 処理中のフェーダー値と一致していない時、CL-16 フェーダーを動かした途端にフェーダーレベルが動かした位置に瞬時に変更されます。この挙動は音の大きさが極端に変わる場合があり、ライブ中に発生することは好ましくありません。この対策として、Menu > Controller > “Soft Fader/Trim Pickup” で On に設定してください。フェーダージャンプしなくなり、フィジカル・フェーダーを動かして DSP 処理の値に到達した時点で、はじめてレベル制御が回復します。(このオプションは 8-Series 本体のロータリー・フェーダーにも適用されます。) SD-Remote でフェーダー操作した後、8-Series の電源を切ると次回起動時にフィジカル・フェーダー位置に戻ってしまう事に注意してください。(←V7.00 で確認しました。)

[【御質問リストにもどる】](#)

End